

エスユー通信



社長挨拶

皆さん、毎日の作業お疲れ様です。
2021年には、皆様の多くのご協力を賜り誠に有難うございました。
お客様からも感謝の言葉を頂いております。本当に有難う御座いました。

2022年に入り今年こそはと思っておりましたが、またコロナ禍の中に入ってしまいました。
しかしながら必ず底は見えてきますし、トンネルの出口はもうすぐです。出口に向けて準備をして参りましょう。
2024年を見据えた「値上げ」「料金改定」をしっかりと行い、労働時間が短くなっても給料が少なくなるらない、そこがしっかりと担保できる体制づくりをして参りましょう。
また、あわせて品質もそれに見合うように上げて行きましょう。昨年は、労働災害、人身事故、商品事故と多くの事故を発生させてしまいました。
このことが「値上げ」「料金改定」に影響しないように、しっかりと品質を向上して参りましょう。

コロナ禍では御座いますが、皆様のご協力が在りましたら何とか切り抜けられると思います。
宜しくお願い致します。

清水運輸グループ12月事故集計

代表取締役 清水 英次

運送事故 作業事故

6件 11件

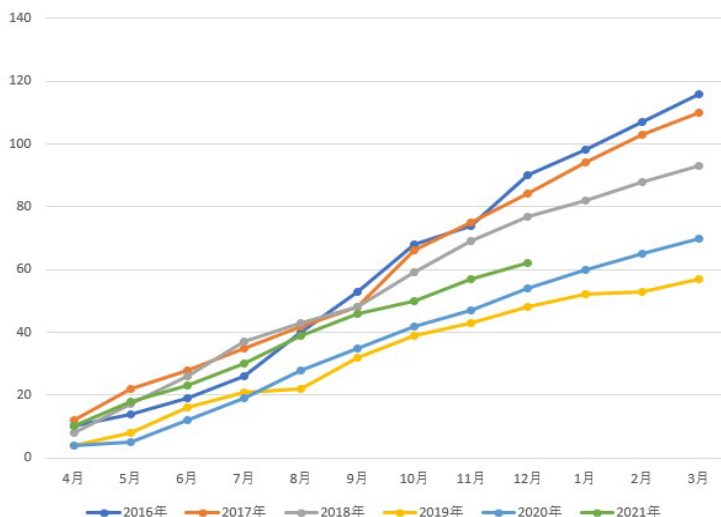
運送事故では漫然運転による追突や安全確認不足による接触、急ブレーキによる荷ずれが発生しております。

漫然運転や居眠り運転は重大事故につながる恐れがあり、そして誰にでも起こる可能性があります。自分事としてとらえ、疲れ・眠気を感じたら早目に休憩・仮眠をとる等をお願い致します。

作業事故ではフォークリフト作業中の事故が多く発生しております。「焦りの気持ち」「手順を守らない」等、作業工程における確認不足が原因となっています。ルールをしっかりと確認し、安全・確実を第一に作業を行うよう、お願い致します。

運送・作業も含め、危険を軽視した「だろう」により事故や製品破損が発生しています。「かもしれない」で危険や周りの状況を察知し、安全確保をしっかりと行うようお願い致します。

運送事故件数推移※加害事故のみ



恵方巻の配布について

当グループでは毎年節分の日（2月3日）に社員の皆さんに『恵方巻』を配布しています。今年の恵方は北北西です。昼食や夕食の際には是非お召し上がりください！※当日受け取りが難しい方は、後日、相当のものをお渡しいたします。





冬の運転の心構え

坂道注意!!

坂道のすれ違いは、 上り優先!

雪の坂道では、一度止まったら再発進がしにくいので、すれ違い時は上りのクルマが優先になります。また下り坂では、エンジンブレーキを上手に活用しましょう。空転で磨かれて、ツルツルの凍結路面になりますので、特に注意してください。

カーブ注意!!

コーナリングは スローインスローアウト!



カーブ手前では、十分な減速を。コーナリングは、ゆっくりハンドルを切り始め、ゆっくり戻しながら、ゆっくりアクセルを踏みましょう!

冬の道はすべりやすいこと以外にも、注意することがいっぱい。冬の路面の特徴と安全運転の仕方を学んで、安心して走りましょう!

交差点注意!!

交差点は事故が多い!



停止発進を繰り返す交差点では、圧雪がタイヤの空転で磨かれて、ツルツルの凍結路面になっていることがあります。特に注意してください。

橋の上注意!!

橋の上は凍りやすい!

遮る物がなく、いつも寒風にさらされている橋の上は、特に凍りやすい場所。スピードを落として、注意して渡りましょう。

車間距離注意!!

車間距離を十分に とりましょう!

冬の道には、危険がたくさんあります。突然、凍結路面が現れることも。車間距離は、普段よりも多めにとりましょう。

「急」なことは厳禁



発進

AT車…クリープ現象（アクセルを踏まなくても前進する現象）を利用しましょう。

マニュアル車…エンジンの回転数を上げすぎないでゆっくり発進。セカンドギアでの発進も効果的。

ハンドル

カーブや交差点、車線変更などでは、ゆっくり慎重にハンドル操作しましょう。

ブレーキ

車輪をロックさせないこと。一気に踏み込まずにじわっと。ポンピングブレーキやエンジンブレーキを上手に使いましょう。

冬の運転ワンポイントアドバイス



走行の前と後に、しっかりメンテナンス

車の着雪・積雪は マメに落としましょう

特にタイヤや足まわりに付着した雪は、ハンドル操作に支障をきたすことがあります。ワイパーやライトに着いた雪も、マメに取り除いてください。

ガソリンは 常に十分な量を

冬の長距離ドライブでは、事故渋滞やアクシデントに巻き込まれて、給油の機会を逃すことも。早めに給油することが大切です。

窓は曇らないように

冬は外と車内の温度差でフロントガラスが曇りがち。曇り防止剤やエアコンを活用して、クリアな視界を確保しましょう。

凍結防止剤は 洗い落としましょう

道路にまいてある塩分を含む凍結防止剤は、そのままにしておくと車体のサビの原因になります。走行後は早めの洗車を心がけてください。